株主の皆さまへ

SEKI

証券コード:7857

SEKI BUSINESS REPORT

第68期

[中間報告書]

2016.4.1 ▸ 2016.9.30

TOP MESSAGE
ごあいさつ

平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに、第68期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）における当社グループの決算につきまして、ご報告申しあげます。

平成28年11月

代表取締役社長　関　啓三

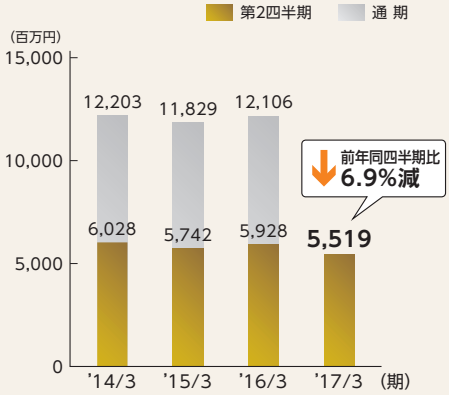
経営方針

顧客志向　時代対応　人間尊重

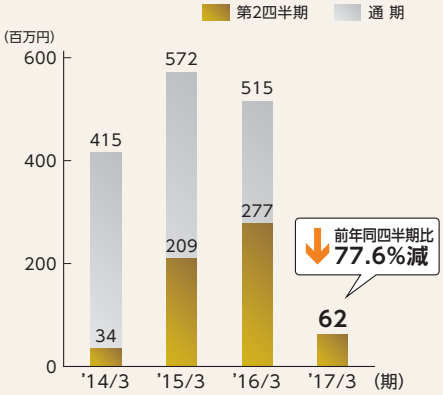
セキは**情報クリエイティブ企業**として
お客様の情報発信をサポートしてまいります。

連結決算のご報告

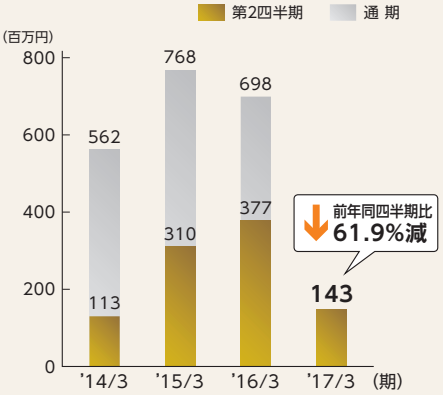
売上高



営業利益



経常利益



当第２四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の連携による経済対策と金融政策により総じて緩やかな回復基調が続いているものの、円高基調や消費低迷を背景に景気の停滞感が強まっております。

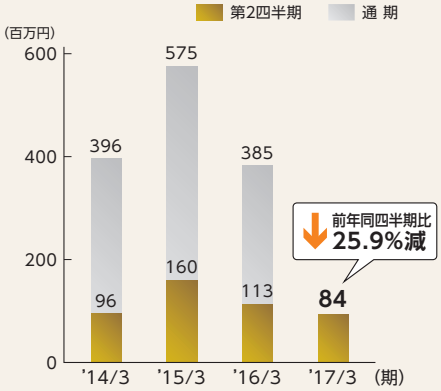
当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費の抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化の継続、四国圏内でも既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、業績確保に努めましたが、地方の印刷関連需要減退に歯止めがかからず、**売上高は55億1千9百万円（前年同四半期比6.9%減）**となりました。利益面では、**緊急性の高い情報セキュリティ強化に関する費用や、昨年10月に行ったM&Aによるのれん償却費の計上**などにより、**営業利益は6千2百万円（前年同四半期比77.6%減）、経常利益は1億4千3百万円（前年同四半期比61.9%減）**、前年同期には情報漏洩懸念による情報セキュリティ対策費を計上していましたが、当期はなかったことにより、**親会社株主に帰属する四半期純利益は8千4百万円（前年同四半期比25.9%減）**となりました。

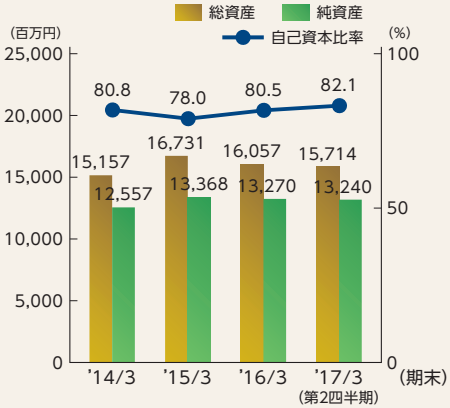
なお、**中間配当金につきましては、1株当たり12円**とさせていただきました。

株主の皆様におかれましても、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

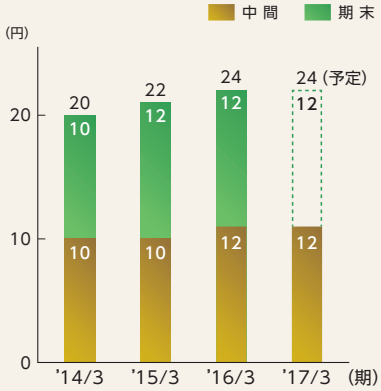
親会社株主に帰属する四半期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり配当金

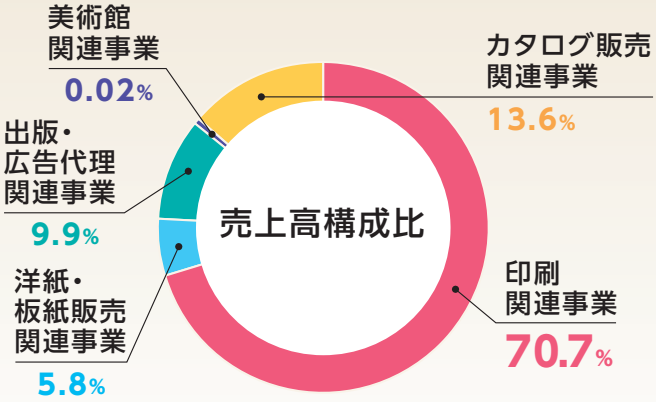


SEGMENT INFORMATION

セグメント別の概況

当社グループは、当社及び連結子会社7社で構成され、次の5事業を主な内容として、事業活動を展開しております。

各事業の概要及び当中間期の業績は次のとおりであります。



印刷関連事業

事業の概要

出版印刷物、商業印刷物、紙器加工品などを企画・製造・販売しております。連結子会社のメディアプレス瀬戸内㈱は㈱読売新聞大阪本社より新聞印刷を受託しております。

主力の伊予工場内観

当中間期の業績

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が落ち込む中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めたものの、地方の需要減退に歯止めがかからず、また情報セキュリティ強化に関する費用や、昨年10月に行ったM&Aによるのれん償却費の計上などにより、減収減益となりました。

売上高 38億99百万円
前年同四半期比 −6.9%

営業利益 90百万円
前年同四半期比 −65.5%

洋紙・板紙販売関連事業

事業の概要

洋紙・板紙を仕入れ、在庫販売しております。

自動ラック倉庫

当中間期の業績

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、減収減益となりました。

売上高 3億19百万円
前年同四半期比 −9.8%

営業損失 3百万円
前年同四半期は14万円の営業利益

出版・広告代理関連事業

事業の概要

書籍、雑誌などを連結子会社の㈱エス・ピー・シーが企画・編集・販売しております。同社は、発行する出版物に関連したイベント開催、広告掲載などの広告代理業を営んでおります。

当中間期の業績

手頃な価格でランチを楽しめる「LUNCH PASSPORT」は好調な販売展開ができており、ビジネスモデルの全国への拡販、またそのビジネスモデルを活用し、地域イベントやデパートなどと連携した書籍を発行するなど業績確保に努めましたが、既存メディアとの受注競争が激化する厳しい事業環境下、減収減益となりました。

売上高 5億46百万円
前年同四半期比 −18.8%

営業損失 36百万円
前年同四半期は2百万円の営業利益

㈱エス・ピー・シー発行書籍

美術館関連事業

事業の概要

企業イメージ向上と地域の観光文化活性化のため、美術館を運営しております。

セキ美術館

当中間期の業績

セキ美術館では季節ごとに展示を入れ替えた所蔵品展を開催しておりますが、昨年開催した特別企画展を今年は開催しなかったことなどにより、減収減益となりました。

売上高 1百万円
前年同四半期比 −78.1%

営業損失 17百万円
前年同四半期は11百万円の営業損失

カタログ販売関連事業

事業の概要

事業所向けオフィス関連用品のカタログ商品販売を行っております。また、「ゆうパック」を利用した通信販売による地域特産品・贈答品など各種物品のカタログ販売も行っております。

当中間期の業績

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、増収増益となりました。

売上高 7億52百万円
前年同四半期比 +6.3%

営業利益 28百万円
前年同四半期比 +11.7%

水性フレキソ印刷加工事業への参入を決定

新工場外観イメージ

【新工場概要】
名　　称：水性フレキソ印刷工場（仮称）
延床面積：4,050㎡
稼動開始：平成29年10月1日（予定）

導入予定の水性フレキソ印刷機

フレキソ印刷とは凸版印刷方式の一種で、主にダンボールやフィルム、布などの表面印刷に利用されています。欧米では主流の技術であり、成長めざましい印刷方式です。ペットボトルのラベル、菓子・スナックの包装などのフィルムの印刷に使用され、着実にそのシェアは増えつつあります。

中でも、水性フレキソ印刷は、有機溶剤をほとんど使わないため、“環境にやさしい”印刷として今後の市場拡大が期待されています。

当社は、この水性フレキソ印刷加工事業への参入を決定、新工場の建設に着手しました。

Web関連事業の展開

http://ishizuchisan.jp/

西日本最高峰（1,982m）の石鎚山をご神体とする石鎚神社様のWebサイトを受託。セキの技術を駆使した映像美と、アウトドアで閲覧されることを想定したスマートフォン対応など、エンターテイメント性と利便性を両立した仕様となっております。

イベント関連事業の展開

ビールとグルメの祭典「オクトーバーフェスト」を南海放送㈱などと共同主催。ドイツビールを片手に持ち飲んで、歌い、踊る活気あふれるイベントを愛媛で初めて開催しました。
（主催：松山オクトーバーフェスト2016実行委員会）

松山オクトーバーフェスト2016の様子

～社会とともに CSR ～ 愛媛オレンジバイキングスを応援

愛媛オレンジバイキングス（オレンジ色のユニフォーム）VS 鹿児島レブナイズ

今秋、新バスケットボールリーグ「Bリーグ」がついに誕生。当社は地元チーム、“愛媛オレンジバイキングス”をスポンサーの一社として支えます。

㈱エス・ピー・シーの動向

『LUNCH PASSPORT』の上半期の出版数は101版となり、引き続き全国での拡販が順調です。また、そのビジネスモデルを用い、イベント「えひめいやしの南予博2016」と連携させた地域活性化パスポートの出版を自治体から受託するなど幅ひろく展開を図っております。

全国展開を図る
『LUNCH PASSPORT』

大洲クーポンブック
『まち歩き 食めぐり 人やすみ帖』

FINANCIAL STATEMENTS
財務諸表［要約］

連結貸借対照表

［単位：千円］

科目	当第2四半期末（平成28年9月30日）	前期末（平成28年3月31日）
《 資産の部 》		
流動資産	7,886,240	7,762,017
固定資産	7,828,461	8,295,276
有形固定資産	4,663,632	4,777,842
無形固定資産	158,274	176,772
投資その他の資産	3,006,553	3,340,661
資産合計	15,714,701	16,057,294
《 負債の部 》		
流動負債	1,825,221	2,058,964
固定負債	648,822	728,313
負債合計	2,474,044	2,787,278
《 純資産の部 》		
株主資本	12,891,908	12,857,544
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,860,167	10,825,803
自己株式	△503,459	△503,459
その他包括利益累計額	2,306	65,260
その他有価証券評価差額金	30,542	96,730
退職給付に係る調整累計額	△28,235	△31,469
非支配株主持分	346,442	347,211
純資産合計	13,240,657	13,270,015
負債及び純資産合計	15,714,701	16,057,294

連結損益計算書

［単位：千円］

科目	当第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）	前第2四半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）
売上高	5,519,698	5,928,206
売上原価	4,088,299	4,346,348
売上総利益	1,431,398	1,581,857
販売費及び一般管理費	1,369,178	1,304,365
営業利益	62,219	277,492
営業外収益	85,452	103,975
営業外費用	3,761	3,916
経常利益	143,910	377,550
特別利益	11,348	94,874
特別損失	698	235,891
税金等調整前四半期純利益	154,560	236,533
法人税、住民税及び事業税	53,041	157,058
法人税等調整額	11,765	△46,957
四半期純利益	89,753	126,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,403	12,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,349	113,865

連結キャッシュフロー計算書

［単位：千円］

科目	当第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）	前第2四半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）
Ⅰ 営業活動によるキャッシュフロー	79,842	12,682
Ⅱ 投資活動によるキャッシュフロー	154,972	△841,400
Ⅲ 財務活動によるキャッシュフロー	△68,604	△56,457
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	166,209	△885,175
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	2,930,485	3,421,491
Ⅵ 現金及び現金同等物の第2四半期末（期末）残高	3,096,694	2,536,315

貸借対照表〈単体〉

[単位：千円]

科　　目	当第2四半期末（平成28年9月30日）	前　期　末（平成28年3月31日）
《 資産の部 》		
流動資産	5,981,822	5,693,675
固定資産	7,515,964	7,938,535
有形固定資産	4,630,191	4,742,057
無形固定資産	21,555	26,407
投資その他の資産	2,864,217	3,170,070
資産合計	13,497,786	13,632,210
《 負債の部 》		
流動負債	1,343,263	1,482,944
固定負債	417,085	416,674
負債合計	1,760,348	1,899,619
《 純資産の部 》		
株主資本	11,702,765	11,634,785
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	9,671,024	9,603,045
自己株式	△503,459	△503,459
評価・換算差額等	34,672	97,805
その他有価証券評価差額金	34,672	97,805
純資産合計	11,737,437	11,732,591
負債及び純資産合計	13,497,786	13,632,210

損益計算書〈単体〉

[単位：千円]

科　　目	当第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）	前第2四半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）
売上高	3,936,882	4,239,619
売上原価	3,057,415	3,215,718
売上総利益	879,467	1,023,901
販売費及び一般管理費	798,526	801,338
営業利益	80,940	222,563
営業外収益	87,579	107,367
営業外費用	2,219	3,116
経常利益	166,300	326,813
特別利益	6,111	91,820
特別損失	662	235,869
税引前四半期純利益	171,749	182,765
法人税、住民税及び事業税	40,963	138,952
法人税等調整額	12,821	△48,428
四半期純利益	117,964	92,240

会社・株式情報 平成28年9月30日現在

COMPANY・STOCK INFORMATION

会社概要

商号	セキ株式会社
本社	〒790-8686 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
ホームページ	http://www.seki.co.jp
e-mail	info@seki.co.jp
設立	昭和24年3月31日
資本金	1,201,700千円
従業員数	273名(連結433名)

営業拠点及び工場

松山本社	愛媛県松山市湊町七丁目7番地1	Tel.089-945-0111
東京本社	東京都渋谷区代々木三丁目2番8号	Tel.03-3377-1230
大阪支店	大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3番22号 新大阪長谷ビル605号	Tel.06-6307-0001
高松支店	香川県高松市番町三丁目3番17号 第一讃機ビル5階	Tel.087-831-1777
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区錦一丁目7番32号 名古屋SIビル4階	Tel.052-857-1301
高知営業所	高知県高知市神田969番地1	Tel.088-832-0274
伊予工場	愛媛県伊予市下三谷290番地1	Tel.089-945-0111
セキ美術館	愛媛県松山市道後喜多町4番42号	Tel.089-946-5678

役員一覧

代表取締役社長	関 啓三	監査役(常勤)	松長 茂
代表取締役副社長	土居 尉二	社外監査役	成松 勲
専務取締役	関 宏孝	社外監査役	十河 嘉彦
常務取締役	西上 慎司	執行役員	大峰 博之
取締役相談役	関 宏成	執行役員	板東 良数
取締役相談役	関 宏康	執行役員	関 宏晃
取締役	藤原 武彦		
取締役	松友 孝之		

連結子会社

- 関興産株式会社
- 株式会社エス・ピー・シー
- コープ印刷株式会社
- 有限会社こづつみ倶楽部
- メディアプレス瀬戸内株式会社
- 有限会社渡部紙工
- 株式会社ユニマック・アド

株式の状況

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	4,508,000株
株主数	522名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	(株)	%
関宏成	511,100	12.27
関啓三	506,400	12.16
有限会社宏栄興産	480,200	11.53
セキ従業員持株会	208,000	4.99
株式会社伊予銀行	208,000	4.99
公益財団法人関奉仕財団	168,600	4.05
株式会社愛媛銀行	164,500	3.95
セキ取引先持株会	118,800	2.85
関一	102,000	2.45
藤田多嘉子	101,000	2.42

(注) 持株比率は、自己株式(342,556株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に開催
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主確定日	期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
公告の方法	当社のホームページ(http://www.seki.co.jp)に掲載
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券銘柄コード	7857
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

[株式に関する住所変更等のお手続についてのご照会]

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

株主ご優待制度

毎年3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、次のような「セキ美術館」ご招待券並びに自社製品を贈呈いたします。

■「セキ美術館」ご招待券

対　　象：3月末日及び9月末日の株主様

贈呈時期：3月末日現在の株主様　　6月下旬

　　：9月末日現在の株主様　12月下旬

持株数	ご招待券贈呈枚数
100株以上	2枚
3,000株以上	4枚

■ 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース(20箱)

対　　象：3月末日現在、1,000株以上保有の株主様

贈呈時期：7月上旬

■ 自社カレンダー 1部

対　　象：9月末日現在、100株以上保有の株主様

贈呈時期：11月下旬

株主優待品

「セキ美術館」ご招待券

自社オリジナルティッシュペーパー

自社カレンダー

セキ株式会社 http://www.seki.co.jp

たいせつにします プライバシー
24000010(08)
JISQ15001:2006準拠

ISO 14001
JQA-EM2126
伊予工場

JAPAN COLOR
標準印刷認証
マッチング認証
プルーフ運用認証

FSC
www.fsc.org
FSC® C006732
責任ある森林管理のマーク

FSC
www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C006732
FSC®認証紙を使用しております。

VEGETABLE OIL INK
環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT
文字が識別しやすく読みやすいユニバーサル書体を使用しています。